



FKC

FURANO KOTOBUKI COLLEGE

The
Times

富良野市教育委員会教育振興課社会教育係

電話 0167-39-2318

文責：上用 眞一郎

“to be, or not to be, that is the question”

感動の演劇祭！

文化と芸術の秋、10月9日（月）スポーツの日の休日、秋晴れのさわやかな朝を迎えました。朝10時に図書館に集合し、声出しをして11時過ぎに演劇工場に向かいました。4年ぶりの演劇祭、久しぶりの控え室、12時から最後のリハーサルが始まりました。

いよいよ第21回ふらの演劇祭の幕が上がります。

思えば、コロナ禍、開校50周年、文化会館の閉館の令和4年度。新しいことぶき大学のスタートは「学年別研究の復活」から始まる。

自ら課題を見つけ学年集団を通して論議し合い課題

解決へ繋げていくというものです。その提案に第2研究生の今さんが「あの感動をふたたび」と4年ぶりに演劇復活の第一声を上げ、新人3名を含む9名でスタートしました。

昨年11月から「古典に触れる」授業でシェイクスピアの作品から「文学のモナリザと言われるほど神秘的であり謎の多い作品「ハムレット」を取り上げていましたので、2ヶ月ほどかけてシナリオを作成して今さんに提示、今さんはあっさりとシナリオを編集し直し、ほぼ2週間で完成したのが源五郎流ハムレット、「ドリーム（ゆめ）」でした。

英文学の最高峰であるシェイクスピアのハムレット、この作品の魅力と謎は「セリフ」

です。

“to be, or not to be, that is the question”～生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ～という有名なセリフが何度も出て



きますが、この訳にはいろいろあるようで、ある書物では43の訳があるとも…（100分 de 名著）…源五郎流では“どうする”という意味に使っています。人生は選択の連続であるとも言えます。20分の劇の中で、源五郎の生き方が変わる。シェイクスピア曰く「この世は舞台、人はみな役者だ」

この演劇は第2研究生の学年別研究のテーマですから11月29日の実践交流会で年内ラスト公演… さて、来年は「日本の古典文学（源氏物語の桐壺）」などどうですか！？

…英語はありません…ちょっと良いんじゃないですか！（配役はだいたい決まっています）



本日10月11日(水)・明日12日(木)の予定

10月11日(水) 三市町芸能発表交流会の前日準備

(踊りは午前で終了します)

- 9時30分 朝の集い
- 10時00分 「踊り」の練習と準備 研修室
「コーラス」自主練習 手話の練習 会議室1
- 12時00分 昼食 休憩
- 13時00分 「コーラス」
- 14時10分 明日の確認 解散 後片付け

10月12日(木) 三市町芸能発表交流会当日

開会式 10時00分 閉会式 14時20分 (多少伸びるようです)

(バス往路)

- 山部校 8時40分 生涯学習センター発(東山2人乗車)
バス①(山部校、富良野校(伊賀さん、坂本さん))
- 富良野校 9時10分 市立富良野図書館発
バス②(富良野校38、事務局①)
- 現地着 9時30分 中富良野町農業環境改善センター着
(銀嶺大学自治会の皆さんのお出迎え)

少し早めに到着すると思いますが、銀嶺大学のお迎えの時間 30 分に合せて、富良野校と山部校の皆さんが整列して一緒にいきます。
事務局が誘導しますのでお待ちください。

昼食について……昼食会場：改善センター2階に変更（富良野校・山部校）
各校控え室 ……全体会場：多目的ホール ことぶき大学控え室：営農研修室
女性着替え室 ……2階（視聴覚室） 1階和室 パーティションの奥

（バス復路）

- 現地発 14時30分 中富良野町農業環境改善センター発
- 富良野校 14時50分 市立富良野図書館着・発
- 山部校 15時20分 生涯学習センター着（東山2人降車）

当日はマスク着用をお願いします。

**富良野市ことぶき大学 第36回
上富良野町いしずえ大学
中富良野町銀嶺大学 交流会**

とき 令和5年10月12日（木曜日） 午前10時00分

ところ 中富良野町農村環境改善センター

日程

9時30分～9時50分
受付 改善センターエントランスホール

10時00分～10時30分
開会式
銀嶺大学学長挨拶 鈴木 晶 学長
〃 自治会長 寶田 悦子 さん
校歌斉唱 ことぶき大学
いしずえ大学
銀嶺大学

連絡事項

10時30分～12時00分
芸能発表 午前の部
午前4番 11時05分 「道南ナット節」
〃 6番 11時35分 「月夜荒城の曲を聞く」

12時00分～12時45分
昼食・休憩 昼食1,000円/人（飲み物付）
「なかまーる」リハーサル室：コーラスの声出し

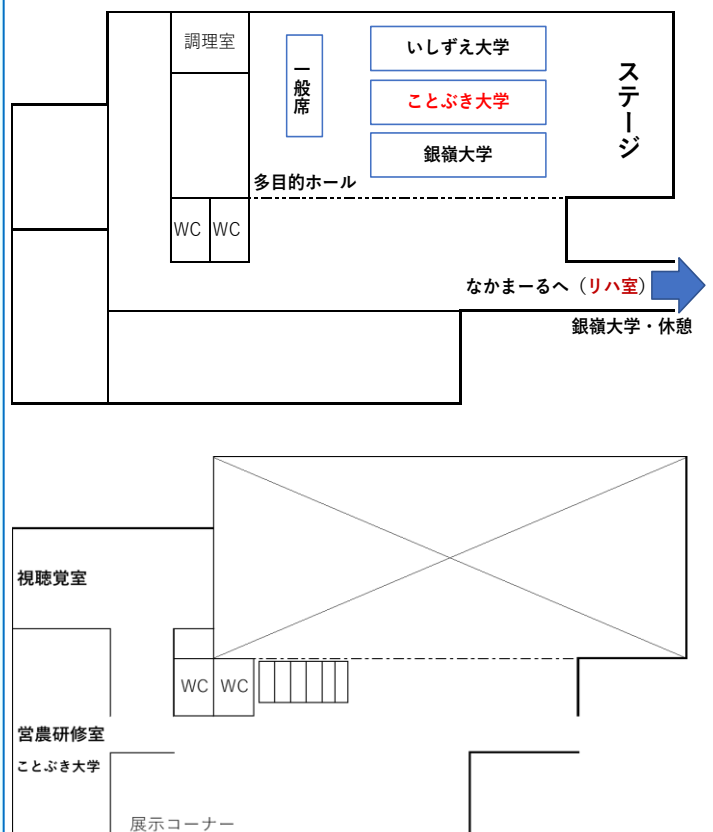
12時45分～14時15分
芸能発表 午後の部
午後1番 12時45分 「コーラス」
午後5番 13時40分 「イヨマンテの夜」
午後6番 13時50分 「スコップ三味線」

14時20分～14時30分
閉会式
次期開催地挨拶
ことぶき大学富良野校自治会長 伊藤 公雅 さん
連絡事項

**中富良野町
農村環境改善センター**

会場図です。全体会場が多目的室です。コーラスのリハーサル室は矢印の別館“なかまーる”になります。女性の着替え室も確認下さい。

（受付で貰うペットボトルは持ち帰ってください）



次回、10月25日(水)の日程

AM: クラブ学習

PM: 学年別研究

9時30分 朝の集い

9時50分 クラブ学習諸準備

10時00分 クラブ学習

切り絵クラブ・絵手紙クラブ・書道クラブ・陶芸クラブは市総合文化祭の準備です。

事務局では作品名や名札等の準備をしますので、枚数など概数でもよいのでお知らせください。陶芸クラブは長テーブル2～3台を考えています。

その他のクラブはパネル各4枚(展示8枚分)・書道クラブは5枚(展示10枚分)を考えてはいますが各クラブとの調整をして決定します。

展示場所は会議室BとCの前を予定しています。

12時00分 昼食 休憩

13時00分 学年別研究の時間です

11月29日(水) 実践研究発表会に向けての準備となります。

印刷物や発表方法など事務局がお手伝いしますので、早めに連絡ください。

(例) パソコン使用・パワーポイント・写真・動画・印刷物・用紙類など

15時00分 下校

なお、11月1日(水) 午前にクラブ学習があり午後2時30分を目途に複合庁舎に移動して展示作業をします。

蘇蘇の独り言 ふあみりー展

日時: 10月29日PM1時～

11月6日PM3時まで

場所: 富良野市図書館展示コーナー

休み: 10月31日と11月3日

内容: 短歌・俳句・詩・作文・絵など

蘇蘇の独り言とは、「心の中にすさまじい風が吹き抜ける寂しい人間が、聴く人もいないのに、喋っている。」というような意味です。

ラジオふらの・週刊文芸富良野へ投稿してきた作品を、旭川の書道の先生に書いていただくことができました。ぜひご覧ください。

蕭蕭
しゅうしゅう

蘇蘇の独り言 ～ 個展の編 ～ 本科二年 金子 健

金子さんは、すでに「個展」を開いていたとの事です。これからは是非、いろいろな作品を紹介してください。

寄稿文

金子さんから寄稿文が届きました。

18年前、個展しました。今のようになんか静かにひっそりと暮らして居たのに。沢山の人にお世話になり、一期一会に只々感謝でした。この時、近内館長(現教育長)から、『図書館にたくさん人を呼びたいので空いているときは是非利用してください。』との言葉をいただき何回か利用させていただきました。その時々色々な方から、色々な意見や感想をいただき、今でも時々見ておられます。懐かしさの中にその時の情景がはつきりと見えてきます。こうして思い返すと本当は何も出来ないのではなくかなり出来る人間なのではと大きな勘違いをしています。人間奢ってしまうと道を間違えてしまいます。程々に。小心・おどおど・赤面症そんな本来の自分でこれからも、力強く生きていきます。